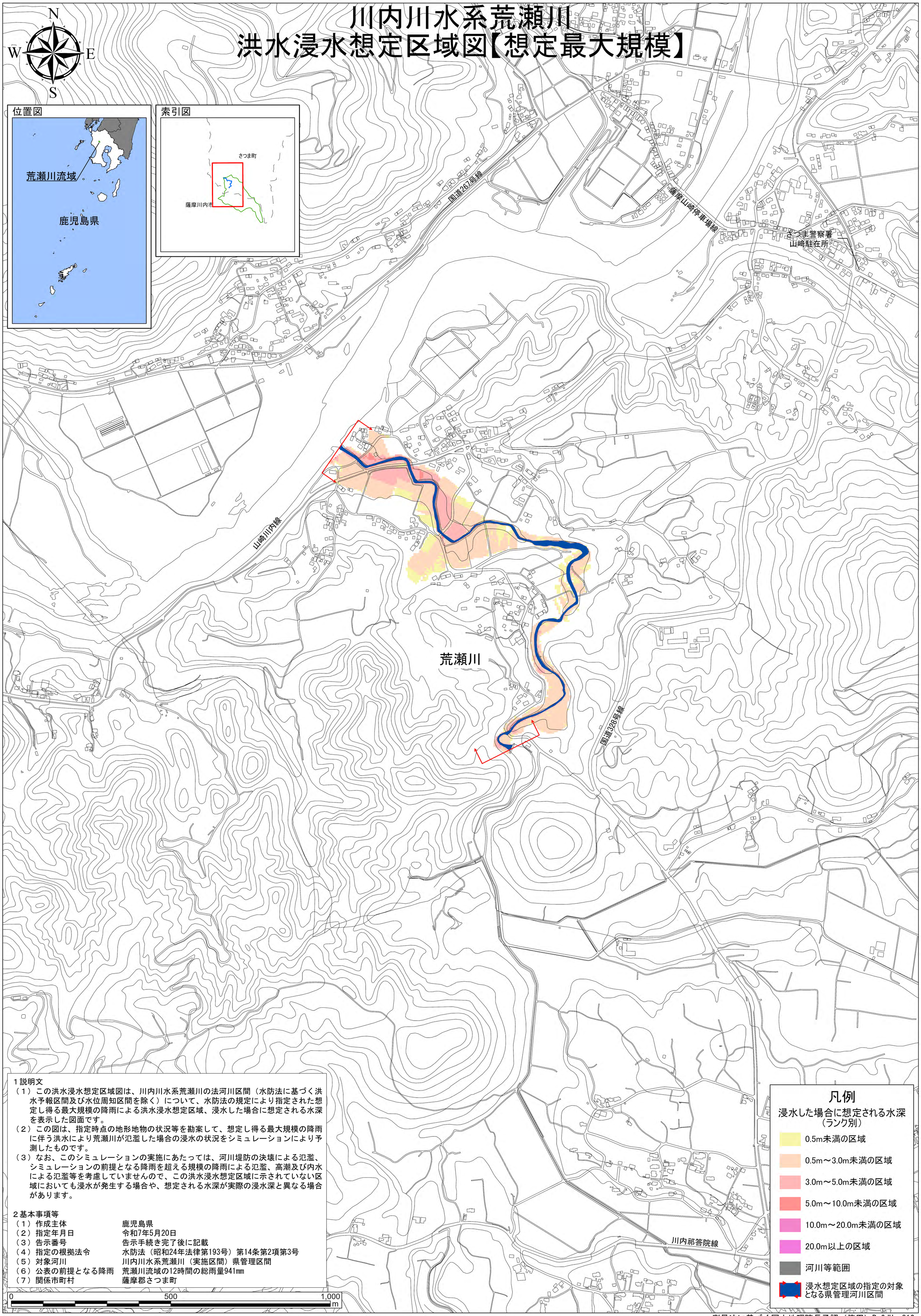
川内川水系荒瀬川
洪水浸水想定区域図【想定最大規模】



１説明文

（１）この洪水浸水想定区域図は、川内川水系荒瀬川の法河川区間（水防法に基づく洪水予報区間及び水位周知区間を除く）について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（２）この図は、指定時点の地形地物の状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により荒瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

２基本事項等

（１）作成主体	鹿児島県
（２）指定年月日	令和7年5月20日
（３）告示番号	告示手続き完了後に記載
（４）指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項第3号
（５）対象河川	川内川水系荒瀬川（実施区間）県管理区間
（６）公表の前提となる降雨	荒瀬川流域の12時間の総雨量941mm
（７）関係市町村	薩摩郡さつま町

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 6JHs 810